

■ ますの話題

「全国優勝目指します!」—大東ソフトボールスポーツ少年団—

2月5日、大東ソフトボールスポーツ少年団が「第8回春季全日本小学生男子ソフトボール大会」への出場を橋本市長に報告しました。



橋本市長に元気に挨拶する選手たち

昨年10月に行われた県大会で優勝し、本市のスポーツ少年団ソフトボールチームとしては初となる全国大会への切符を手にした選手たちは、3月27日(金)から開催される全国大会に臨みます。

災害時における飲料水の確保と迅速な提供を可能にします

2月13日災害時における飲料水等の供給協力に関する協定締結式を、本市と株式会社コンピボックスにおいて行いました。

株式会社コンピボックスは、飲料水の製造や販売を行うとともに、社会貢献の一環として、自治体の防災体制を補う活動を行っています。

今後、大規模災害の発生時には、飲料水などの供給のご協力をいただくこととなります。



協定書に署名をした橋本市長と川島秀洋社長

若者の力に期待—関西・ふくしま大学生交流事業—



真剣な眼差しでメモを取る学生たち

県の交流事業で、関西地域と県内の大学生など約30人が、福島県の現状を見つめ、これからは一緒に考えるために2月17日、本市を訪れました。

震災復興の記録DVDを視聴した後、市庁舎の建設現場を見学した学生たちは、地域の人たちが助け合って困難を乗り越えた当時の様子などの説明に、熱心に耳を傾けていました。

私のふるさと



上人坦
菊地 静子

みやづ
京都府宮津市



私のふるさは、日本三景の一つ、天の橋立がある京都府宮津市です。春は橋立の松並木の速足、秋は駅伝、マラソン、冬は百人一首で知られている鬼退治の民話の山、大江山でスキーをして、日本海の潮風を浴びて育ちました。引き揚げ船で有名な舞鶴港に近く、丹後ちりめん織物の発祥地でもあります。京都府の北部に位置する宮津市ですが、高速道路の発達で京阪神方面も近くなりました。観光、漁業、織物の町で、夏休みには、漁業体験などが行われ、私の子どもたちも体験しました。

釈迦堂川の火花も美しいですが、天の橋立をバックに宮津港に浮かび流れる灯籠、空には火花が上がる宮津灯籠流しも美しいものでした。

東北とは、まったく無縁の私でしたが、福島国体で縁があり、須賀川に嫁いで来ました。海辺で育った私は、果物が豊富で、実直で熱い心の東北須賀川が、とても好きです。

今は、子どもたちと一緒に須賀川の行事やお祭り、そして、スポーツに追われる生活をしています。寒空の下、真っ赤に燃える松明あかしは、須賀川の行事の中でも、一番好きです。

東日本大震災の影響で様々な問題を抱えている福島県ですが、それに負けない様な子どもを育てる事が私の仕事と、毎日奮闘しています。



ふるさとの遺産

もっと知りたい!文化財

えんどうかいのうまもんだいせいけいり
遠藤猪野右衛門唯重貴体像

この作品は、江戸時代に活躍した須賀川出身の洋風画家・亜欧堂田善が描いた肖像画で、文化年間(1804~18)の後半頃に描かれたものと考えられています。銅版画を数多く制作した田善ですが、肉筆画も優れた作品をいくつも残しています。前田川組(今の市内前田川)

また、日本画では縦長の画面に描かれる肖像画が多い中、田善は横長に描いています。画面の構成もこれを生かしたものとなっており、琴や書物など猪野右衛門が愛用したと思われる品々を人物の左右後

の大庄屋・遠藤猪野右衛門唯重貴体を描いたこの作品もその一つで、当時としては珍しい油彩画です。現在知られている限りでは、田善が描いた唯一の肖像画で、市の文化財に指定されています。

この作品では、猪野右衛門の小さな鬚や皺などが丁寧に描かれており、田善作品の特徴である細やかな表現を見ることが出来ます。



遠藤猪野右衛門唯重貴体像

3月は就職や進学など生活環境が大きく変わり、精神的にも負担が増える時期です。市では自殺や心の健康について理解を深め、偏見をなくすことを目的として自殺予防のための普及啓発活動に取り組んでいます。自殺を防ぐために、自殺の予防には、いくつかの方法があります。

- 困りごとには早めに相談する。
- ストレスを抱え込まないように、休養や気晴らしなどでストレス解消をする。
- こころの健康について学び、困難を乗り越える力を付ける。
- ゆっくり話せる環境を作り、悩みをよく聴く。
- たくさんの協力者、相談できる専門家をもつようにする。

なお、相談窓口は左の表のとおりです。

相談窓口・機関	電話番号	相談受付時間
市健康づくり課	0248(88)8123	月~金曜日 8:30~17:15
県中保健福祉事務所	0248(75)7811	月~金曜日 8:30~17:15
福島いのちの電話	024(536)4343	毎日 10:00~22:00 第3土曜日 22:00~翌10:00
東京自殺防止センター	03(5286)9090	毎日 20:00~翌6:00

広報紙に登場して

みませんか

サークルとわたし 市内で活動しているサークルを紹介しています。原稿は3300字程度で、活動内容、楽しかった思い出など、自由に寄稿ください。

私のふるさと 市内在住で、県外出身の人を紹介しています。原稿は4800字程度で、ふるさとへの思い、行事、また、須賀川に住んでいて感じていることなど、自由に寄稿ください。

市役所行政管理局(仮設庁舎) ☎(88)91112

すこやか通信

3月は「自殺対策強化月間」です